

八王子北高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育（男子）

教科：保健体育 科目：体育（男子） 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～ E組

教科担当者：

使用教科書：（ ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

科目 体育（男子） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元「体づくり運動」</p> <p>【知識及び技能】 ・次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項 体力テスト測定 体づくり運動 (ラジオ体操、縄跳び等) ストレッチ、ペア運動、補強運動 男女共習 体力テストのやり方や体づくり運動についての説明</p>	<p>【知識・技能】 ・定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながる意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・運動を安全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動から始めるなど、徐々に筋肉を温めてから行うことについて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・自己や仲間の課題解決に向けた話し合いに貢献しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>単元「球技（バレーボール）」</p> <p>【知識及び技能】 ・次の運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項 基本技術の確認 アンダーハンドパス オーバーハンドパス アンダーハンドサーブ スパイク ルール 簡易ゲーム ルールや基本技能の説明</p>	<p>【知識・技能】 ・狙ったところにボールをコントロールすることができる。 ・狙った形の攻撃をすることができる。 ・仲間と協力し攻撃ができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。</p> <p>・チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。</p>	○	○	○	10
<p>単元「水泳」</p> <p>【知識及び技能】 ・背泳ぎを中心に、手と足の動き、ストリームラインを意識して、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・水泳に自主的に取り組むとともに、自己の記録向上を目指し、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項 オリエンテーション クロール、平泳ぎの練習 背泳ぎの習得 泳力チェック後、泳力別指導 背浮き、ストリームライン ブル、キック、コンビ練習 長距離泳 ルールや泳法の説明</p>	<p>【知識・技能】 ・水泳の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ・左右のバランスをとり、まっすぐに進むことができる。 ・ブルのかき終わりに合わせて顔を水面上に出して呼吸をを行い、</p> <p>【思考・判断・表現】 ・健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 ・自分と仲間の泳ぎの違いについて話し合ったり、教えあったりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・水泳の事故防止の心得を遵守するなど健康・安全を確保している。</p>	○	○	○	8

